

心友

第26号

身体障害者療護施設
「ニューライフ君田」
広島県双三郡君田村東入君357-1
TEL 0824-53-2080



「アテツマンサク」 写真提供 小池周司 様

雑感

園長 梶原 進

歳月人を待たず、早いものである。特養ホームを開設して今年で満十五年障害者療護施設が満十年という節目の年となりました。

その間老人関係、障害関係の在宅施設を次々と立ち上げ、いつの間にか整然とした福祉ゾーンができあがりました。無量の感があります。

「事、小なりといえどもなさざればならず」で、挑戦的な目標を立てながらひたすら走り続けてきました。

これも地元行政の支えがあり、多額のご助成ご支援もいただき、心から感謝を申し上げます。この君田村も今年四月に一市七ヶ町村による合併が行われ、新市に移行します。施設としてもよき支援行政を失い誠に残念であります。

本村は福祉への理解も深く懇請する良き関係も築き、他町村には見られない多くの恵をいただきました。以前から課題ともなっていた、公的機関への

依存性の見直し、民間のもつ自主性の確立等の課題にも及びますが、私はそれなりに社会福祉への町村援助は当然のことであり必要であったと感謝しております。

いつまでも過ぎ去った良き時代に綿々とするものではありませんが、施設として、ここらで一度立ち止まり、猛省しなければならぬと思います。

未曾有の福祉の改革に、施設としてどのように対応するか、温室育ちの施設にとつては自己保存の能力には強く、笛吹けど踊らずで、危機感も希薄で改革への適応力が非常に弱いのではなからうかと思われる。

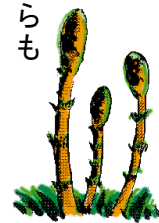
なし得たことは大急ぎで外側の条件を取り換えただけではないだろうか。

厳しく反省しておるところであります。

予算の時期がやって来ました。思い切った歳出抑制ができるか、酷なようだが決断の行使も必要となってきたと思います。

近くで企業の在宅参入で、また新たな展開もあります。

家族会便り



今を見つめてこれからも

家族会 上倉雅子

暦のうえでは、立春も過ぎ庭の紅まんさくの花が咲き、もうすぐ春がすぐそこまできているように感じます。

私の主人の薫三さんは、毎朝六時過ぎに起きてひげをそり、七時頃より、ゆつくりと一時間かけて朝食をします。食事も歯みがきも左手ですが、テーブルの上にセットすれば、今では右手とかわらないぐらい上手になりました。

ニューライフ君田の通所を利用させていただき六年になりますが、仕事に行くように毎日切り切つて、送迎の車に乗せてもらいます。

時々冗談で「たまには休んだら？」と言うと「行かにゃあいけん。」と寒い日も暑い日も、元氣にお世話になっていきます。利用者の皆さんとの会話や職員の方の温かい支えで、楽しく充実した日を過ごさせていただいています。

振り返ってみますと、平成五年三月末に君田村役場を退職し、少しのんびりすればと言っていたやさき、五月二十二日自動車運転中に病気を発生し、手術を受けました。今年十

一年目になりました。三次中央病院で三ヶ月の入院生活の終わりごろ、右上肢と右下肢に機能障害が残り、言葉もよく話せない状態でしたが、医師からは退院を告げられました。もう少し、自分で身の周りのことが出来るようになればと、保健婦さん(当時)に相談し、御調町の国保病院でリハビリを中心とした訓練を受けることになりました。そして入院して四ヶ月が過ぎた平成六年一月の終わり、雪の中を退院しました。三次中央病院へ通院しながら少しずつ元気をとりもどしました。在宅歯科診療の中で、口腔ケアと入れ歯を作っていた、き食事の楽しみもできました。

平成十年一月より通所事業が開始されました。家での生活が長かったので不安もありましたが、プラス思考で、最初から楽しく利用させていただきました。

十年を振り返ってみますと、はじめの五年間は勤めをしながら、退職後も家族で支えあい、公的制度のサービスを利用させていただき、今の生活があると感謝しています。村内には、老人福祉施設、身体障害者療護施設や通所事業所や作業所も完成し、恵まれた環境にあると思います。

これからも、今を大切にして、元気をモットーにはげまし合っていきたいと思っています。

とっても寒かったけど

クリスマス・忘年会

たくさんのあったかい
笑顔をありがとうございます



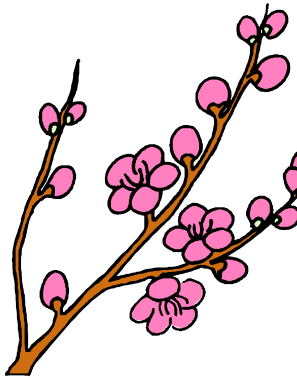
君田作業所

平成十五年十一月より開設してはや四ヶ月が過ぎようとしています。現在、男性・十四名、女性・六名の計二十名が、縫製事業、ガラス工芸事業、軽作業の三部門の仕事に分かれて作業しています。



縫製部門
只今、ラバーシーツ作成中。

作業中は、真剣そのもの、毎日技術を磨いています。



軽作業(ビューティーセット)部門



シャワーキャップの袋詰め奮闘中。



慎重にガラスを膨らんでいます。

ガラス工芸部門



パソコンで表札デザイン作成中。

通所

福祉講座

一月三十日 土曜日 午後十三時三十分より、ニューライフ君田において生活支援センターひまわり・通所合同の福祉講座が開催されました。



講師に水明園ケアマネジャーの平田知伯先生をお迎えして、「家での暮らしを語ろう在宅サービス」と題して、支援費の申請から活用、介

護保険、三次市に合併した後どうなるかを解りやすくお話しをして戴きました。有意義な数時間でした。ありがとうございました。



園内よもやま話

年末の吉日。毎年恒例のもちつきが行われました。



皆さんのかけ声と、搗きたてのお餅の匂いは、いよいよ新年のおわりだな、という気分になりますね。

搗いたおもちを味見した皆さんの感想は、柔らかくて美味しかった♪というものが多数でした。

三箇日には、皆さんの元気の入ったおもちを食べたので、冬を無事乗り越えられました。

ペットコーナー

「僕は、デブケント」

笹川ケント

中原さんちから引越して来たケントです。



この家は、人が多いのにボクをあまりかまってくれません。そんな時は、わざとトイレシートをくわえてふりまわしたりドスンと足を踏み鳴らしたりしてオリから出してもらいます。それでも出してもらえない時は、自分で飛び越えて出てやります。台所に行くときゴやキャベツがあるのでかじってやります。

ボクの幸福なときは、お父さんに頭をトントンとたたいてもらっている時です。

しっかり食べてドタツと横になって寝る生活のせいかな、ちよつとふとめですが、ぼくは、うさぎです。けっしてイノブタでは、ありません。

厨房便り



骨粗しょう症と食べ物

加齢や、女性では閉経に伴い、骨量の減少は進んでいきます。骨粗しょう症は、丈夫な骨作りを心がける事で予防できる病気ですが、カルシウムだけでは、丈夫な骨はつくれません。

いろいろな食品の成分が作用しあい、骨を丈夫にしてくれることを理解し、骨作りに有効な食品を、バランスよく食べるのが大切です。また、アルコールの取り過ぎはカルシウムやビタミンDの働きを抑制してしまうので適量を取りましょう。喫煙は、カルシウムの吸収を妨げるので禁煙を心がけましょう。

成分	はたらき	一日必要量	多く含む食品
カルシウム	骨の成分	600mg	牛乳 ワカサギ 小松菜
ビタミンD	腸管からのカルシウム吸収促進	2.5	ウナギ 紅さけ
マグネシウム	カルシウムの沈着を促進	300mg	アーモンド 玄米 ゴマ
ビタミンK	カルシウムの沈着を促進	55	豆腐 あしたば 納豆
イソフラボン	破骨細胞の働きを抑える 骨代謝のバランスを整える	50mg	豆腐 納豆
MBP	骨密度をたかめる		牛乳
CPP	腸管からのカルシウム吸収促進		牛乳

NHK歳末たすけあい義援金

配分事業完了のお知らせ

この度、平成十五年度NHK歳末たすけあい義援金による配分金の交付を受けて、左記の事業を完了致しました。ここに事業完了のご報告を申し上げますと共に、広島県共同募金会を始め、ご支援を賜りました関係各位に謹んで感謝の意を表します。

- 一、事業名 NHK歳末 たすけあい号
- 一、整備車輛名 ニッサンキャラバン
チェアキャブ十人乗り・車いす二脚
- 一、総事業費 四百二十八万 三千二百円
- 一、配分額 百万円
- 一、施設の名称 身体障害者通所
- 一、施設所在地 授産施設君田作業所
広島県双三郡君田村
東入君二三八の一
- 一、完了年月日 平成十六年二月十日

温かいお心を

ありがとうございます

- 戸田豊秋 様
- NTT O B会 様
- 茂田神楽団 様
- 石原子供会 様
- 君田中学校選択音楽・音楽クラブ様
- 小野巖 様
- 広島県教職員組合三次地区支部 様

編集後記

この冬、何度目の大雪でしょうか。「よう降るね。」が、合言葉のようになったある日、『紅マンサク』の花を一枝頂きました。こんな大雪の中で咲いている可憐な花に、春を見つけたいよううれしくなりました。マンサクは、「まず咲く」という意味があって、早春のほかの花にさきがけて花をつけると、新聞に載っていました。春は、もう来ているようです。